

組事務所ヲ訪問シ庶務部負植地芳ニ會見シ爭議困負
 ハ會社代表者ニ面會ヲ求メワ、アルニ言フ左右ニシ
 ラ回達シワ、アリ吾々ハ會社ノ支配權ヲ行スル清水
 組社長ニ面會シ意ヲ傳ヘントスルモノナリト切ニ社
 長トノ面會ヲ懇望スル要アリタルカ植地庶務部負
 リ
 鉄骨橋梁ハ既ニ独立シ吾々清水組ノ関知スル要ニ非
 スト拒絶サレ不満ヲ漏シワ、別記決議文ヲ提出シテ
 退出セリ
 右及申(通)報候也

別記

決議

今回貴社に起ル從業員罷業の原因は其の真意を尋ね此の労働組合破
 壊たるに由リ我等は斯る時々の逆行たる賤者なる態度を斷然擯す
 べしとあり而して本會議が此ま、進言か不祥事續出を為さ
 ず我日本労働總同盟青年部同志會は貴廠か會社者任者として社會
 的責任を感じ極有せし人事を為して聲を上げし

昭和五年六月

日本労働總同盟

青年部同志會

東京鉄骨橋梁製作所

社長 清水康雄 殿